

EA934YL-1
(スプレー式バッファー液)

○ タイヤ内面の汚れ落とし、油分除去の際に
使用します。

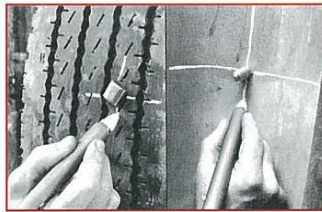
○ 容量 310ml



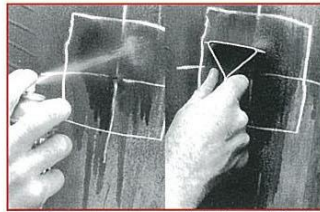
< 対応品番 >

#915	EA934YB-3
#704A	EA934YL-1
#933	EA934YB-5
#222	EA934YD-12
#S-1036	
#S-2030	
#S-999	
#S-1035	
#760	EA934YD-2
#936	EA934YB-4
#738	EA934YK-2

ラジアル
シール
作業手順



1 傷の位置を見つけて、TECHクレヨンで印を付けてください。スパイラルツール(#915)で、傷口の角度を探ってください。



2 ラジアルシールのパッチ部分を傷口の中心に合わせてパッチの周り15mmの部分に外郭線を引いて下さい。バッファー液(#704A)をスプレーし、バッファー液が乾燥する前に、スクレーパー(#933)でシリコンを削り取って下さい。



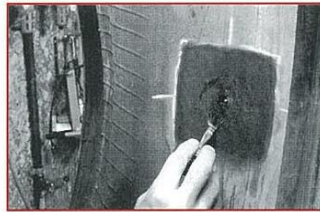
3 TECH低速エア-バッファー(#S-1036)にラバーフォグ(S-2030)セットし外郭線の内側をバフして下さい。
*作業の際は、必ず目を保護する為にゴーグルをおかけください。バフ後に出たゴミかすをTECHバキューム(S-999)で吸い取って下さい。



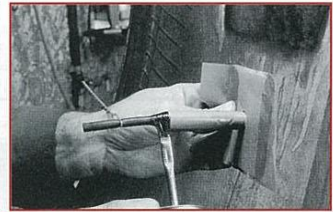
4 TECHエアドリル(S-1035)にカーバイドカッターをセットし、傷の角度に沿って内側から右回転でスチールコードの処理を行って下さい。この作業を最低4回繰り返し、同様に外側からも同じ作業を行って下さい。
*カーバイドカッターは1200回転以下のドリルで使用してください。



5 バッファー液(#704)をきれいな布にしみ込ませパフ面をきれいにふき取って下さい。



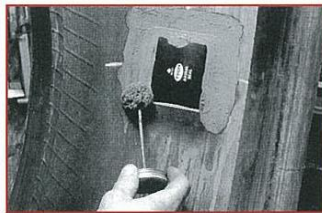
6 スパイラルツール(#915)にケミカルセメント(#760)をたっぷり付け右回りで、傷口にケミカルセメントを押し込んで下さい。パフ面にケミカルセメント(#760)を、薄くむらなく塗りよく乾燥させて下さい。



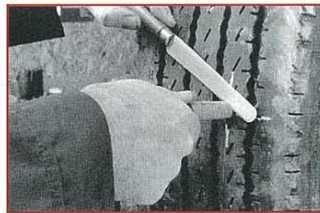
7 ラジアルシールからプラグ部分の保護用ポリビニールを剥し、次にパッチ部分の保護用ポリビニールを剥し持ち手を作るようにポリビニールを貼り直して下さい。(貼り付け面を汚さない為と、貼り付け後のエア-に抜きに役立ちます)付属の引き出しワイヤーにラジアルシールをセットし、プラグ部分の黒いゴム部分にケミカルセメント(#760)を少し塗りパッチ面に書かれているビード方向の矢印がタイヤのビード方向に向くように引き出して下さい。



8 指でパッチ中心部分から外側へエア-を押し出し保護用ポリビニールを完全に剥しステッチャーローラー(#936)で良く圧着して下さい。



9 インナーライナーからのエア-漏れを防止する為セキュリティコート(#738)パッチのエッジに少しかかるようにパフ面に塗ってください。
*セキュリティコートは乾燥していない状態でも使用可能です。



10 タイヤ外面に出ているプラグ部分を切り取ってください。